

高尾山観光

～マラソン大会で、近隣の地域住民を中心に盛り上げる～

Marathon of Takao mountain

國島ゼミ研究

名地慧輝, 山下敏生, 中武泰希, 田原敏幸, 麻生樹,

指導教員 國島弘行

創価大学 経営学部 経営学科 國島ゼミ

キーワード：観光, 高尾山, マラソン, 地域住民

はじめに

私達は高尾山近辺の大学に通っているため高尾山に馴染みがある。しかし、高尾山では大きなイベントが開催されるイメージがなかった。その中で、近年、趣味やダイエット、競技としてマラソンやランニングが社会ではブームとなっている。そこで、私たちは高尾山とランニングを掛け合わせるなどにより、近隣住民の方々だけでなく、他の地域からも足を運べるようなランニングイベントを開催し、高尾山から八王子市の観光をより発展させていこうと考えた。また、ランニングイベントの中でも八王子市の特産品のブースなどを作ることで、二次的に観光を発展させていくことも目標とする。

テーマ説明

八王子の観光客は近年増えつづけており、またその観光客も国内から海外と広がりを見せつつある。そして、その広がりには拍車を掛けるのが2020年6月に起きた八王子の高尾山の日本遺産認定という出来事である。この影響もあり、コロナという感

染症が去ればより、多様な観光客、また地域の方々がいらっしゃると予想出来る。そこで、最近の世界の健康志向の向上などから、幅広い年齢層が参加できるものとして、高尾山近郊でのマラソン大会を私達グループは提案する。

提案

そこで私たちは高尾山、もしくはその近辺でのマラソン大会を催すことを提案する。マラソン大会の開催がどういったメリットをもたらすか。この点について考察する。まず初めに八王子、また八王子近辺の人々の健康増進である。今年にはコロナウイルスの蔓延もあり、遠くへ出かけることがしづらい状況の中、マイクロツーリズムの観点からこの八王子市、その近辺の市の人々が参加しやすいマラソン大会を開催することで、少しでも人々の健康につながるのではないかと考える。高尾山付近には温泉施設があり、温泉利用者も増え経済効果が期待できる。また自然豊かな高尾山やその近辺で自然を大いに感じることで、自然を大切にする心を育む。この温泉施設などをより活用

するためにマラソン大会の到着地点をこの温泉付近に置きたいと考えている。

また、ただコースを自然メインにするのではなく、薬王院有喜寺などの観光名所などもしっかり通るコースにしたいと考えている。

結論

八王子の高尾山付近で既存の形のようにマラソン大会をするのではなく、観光客が増加しているからこそ、今まで以上に地元住民によるイベント参加が重要になってくる。そこで、近年増えつつある健康志向を軸としているマラソン大会を行うことにより、地元住民の活性化、また地元に対する愛着心を生まれさせる環境づくりとなる。さらに、既存の施設に立ち寄る機会を提供することで、今まで活用し切れていなかった施設を活用することができると思われる。

以下の理由により、私たちはマラソン大会を提案する。

参考文献

・八王子市調査（閲覧日 10 月 10 日）

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/tantoumadoguchi/006/002/index.html>

・公益社団法人八王子観光コンベンション協会（閲覧日 10 月 10 日）

<https://www.hkc.or.jp/>

・いつもNAV I（閲覧日 10 月 10 日）

<https://www.its-mo.com/season/autumn/detail/34655/%e5%91%a8%e8%be%ba%e3%81%ae%e5%>

[90%8d%e6%89%80%e3%83%bb%e8%a6%b3%e5%85%89/](https://www.city.hachioji.tokyo.jp/tantoumadoguchi/006/002/index.html)